

緊急質問

8月7日に臨時議会が開催され、今回の豪雨で被害の大きかった地区の6人の議員が代表して緊急質問を行いました。



柏木幸平議員

ダムの操作規則に疑問

町長／ダム操作に理解

柏木 ダム放流の直撃を受けた地域の被災者は、今回の異常放流に疑問を持っている。また、現地説明会の考えはないか。

町長 ダム管理所が精一杯やられたが、結果としてこのような被害がでました。もしダムがなかったら、もっと大きな被害が予測されます。説明会は、ダム管理所も川内川河川事務所も是非したいと言われているので、直接聞いて判断して欲しいです。



冠水した虎居商店街

河川改修の遅れと国の責任

町長／河川改修が一因と認識

柏木 地域の長年の要望であった河川改修の遅れにより、今回の災害が発生したと考える。国の責任を町長はどう考えるか。

町長 今日まで、河川改修に關してずっと要望はしてきましたが、中流域に關しては及びませんでした。中流域の河川改修事業の遅れが今回の災害の一因であると認識しております。河川計画の抜本的な見直しと河川改修を国に強く要望いたします。

川内川改修の考え方は

町長／災害に強い河川改修に努力



舟倉武則議員

舟倉 国の川内川の改修はのんびりした取り組みではないか。今後、どのような運動を展開されるのか基本的な考えを伺う。



再び洪水にみまわれた川原地区

町長 国土交通省として、上下流のバランスをとりながらも下流域から整備を進めてきているのが実情です。

町長 これまで5地区の河川改修を要望をしています。その全域が今回の豪雨で甚大な被害を受けたことから、1日も早い災害に強い河川改修の実施に努力する覚悟です。

商工業者への支援制度は

町長／あらゆる角度から検討

舟倉 被災した商工業者に対する再開業のための支援制度は考えられないか伺う。

町長 再開業の支援制度として、国民生活金融公庫の災害貸付制度、県の緊急災害対策資金の融資制度、町の中小商工業者振興災害融資利子助成制度等がありますが、いずれも融資制度に係わるものであることから、国の調査団、知事等に支援制度の創設を含めた支援対策をお願いしているところです。